



日本模擬国連関東事務局 広報誌 vol.2

OSINT

はじめに。

関東5つの研究会に所属の皆様こんにちは！
現在日本模擬国連関東事務局で副事務局長を務めております、四ツ谷研究会老メンの松本紗季です。

新歓活動からはじまり、はやくも前期での活動が終わりを迎えようとしていますね。

今日の広報誌では、まず、6月14日に行われた五研BBQ及びつい先日編集を終えた模擬国連ガイドブック第三版についてお伝えしようと思います。

そのあとには関西大会で会議監督をされる方々（関東研究会所属）にインタビューを行いましたのでそちらも御覧ください。



▶2015 年度 五研 BBQ

6月14日、天気は雨のち曇り。朝少し雨がパラパラ降っていたのですが実行した五研BBQ。去年と同じく国営昭和記念公園にて開催しました！

なんと今年は156人も参加者が！新メンから老メンまでたくさんのひとが参加してくれました。天気も集合時間には回復し、暑すぎずちょうどいい気温で過ごしやすかったですね。

グループに分けられて始まったBBQも最初のほうは初対面が多いということで少し緊張感が漂うような印象でしたが準備から始めて次第に打ち解けいっているように見え、お肉を食べるときにはみんな笑顔になってましたね。

この日行われたBBQのなかで友達が増えた方も多いのではないのでしょうか。

まだまだ五研のイベントはたくさんあります。

それらを通じて研究会の壁を超えたつながりを強固なものにしていただけたら主催側としてそれほど嬉しいことはありません。

BBQに来てくれたひと、行けなかったよーってひと、また積極的にいろんなイベントに参加してくださいね^^

BBQの写真は、「日本模擬国連関東事務局」のFacebookページに集合写真など含めUPしたので、そちらを見てください！



模擬国連会議ガイドブック

第三版



そもそも「模擬国連会議ガイドブック」

とはなんぞや？というひととたくさんいるかと思います。

「模擬国連会議ガイドブック」とは一言で言えば模擬国連の会議で使えるノウハウなどがつまった、もぎこっかーへの説明書のようなものです。

JMUN Office研究担当の北村君の監修の下、第2版から第3版への改訂がなされました。

なにが変わったの？と思われた方も多いのでは？そんな方々のために北村君が説明してくれているので少しバトンタッチをします。

『模擬国連会議ガイドブック』は、模擬国連活動がシミュレーションしている「国際会議の意思決定過程」という切り口から、模擬国連会議の全体像を解説している本です。

第3版は、旧版から7年ぶりの大改訂となっております。古くなった記述をアップデートしたのみならず、旧版の持ち味を活かしながら、さらに使いやすく実践的な内容へと構成を練り直しました。模擬国連初心者にとってよりわかりやすく実用的な内容とすることを心がけました。本書を一通り読むことによって、会議を主体的に楽しめるようになるのではないかと思います。また、模擬国連経験者にとっても、興味深い内容となることを企図いたしました。新たに盛り込まれた会議のノウハウについても、「国際会議の意思決定過程」という共通のテーマが意識されたものとなっているため、いままで培ってきた断片的なノウハウを国際政治学の観点から紡ぎ直すことができるのではないのでしょうか。

JMUN Office 研究担当 北村光

そんな「模擬国連会議ガイドブック」、旧版1冊600円だったところ、新版では1冊500円となりました。

前期会議を終えてもっと頑張りたいけどどうすればいいのかわからない、関西大会に出るけどなにからやればいいのか、と不安な方などみなさんのお力になれること間違いありません。

この機会にぜひご購入ください！

関西大会の会議監督 にインタビュー！！

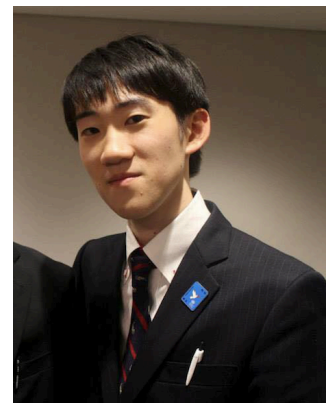
今回の関西大会にでられるひとも多いのではないのでしょうか！
初めてで緊張してしまう…正直怖いな…とおもっているひとにはとくに読んでほしいものです。

今回は関西大会で会議監督をされる、関東研究会所属の4名にインタビューを行いました！

伊藤龍一（Ryuichi ITO）—海賊問題

・会議をつくることを決意した理由は？

問題意識を少しずつ持つようになって、創りたい会議も浮かんできた中で、今回の話を受けたので。これまで模擬国連に様々な機会を提供してもらってきた感謝もあって、今度は自分が提供する側になれば嬉しいなと。



・議題ってどうやって決めていますか？

やりたい議題ありきではなく、まず会議コンセプトを決めてから、それを実現できそうな議題を探した。もちろん自分の関心分野であることは必要だと思う。

・会議をつくることでディレクが得られることってなにがあると思いますか？

個人的には、ゼロから何かを創り出すのが苦手なのでいい経験になっている。議題を取り巻く問題構造を把握する力、その中で先を見通しながらどこを議論させるかを考えるのは難しいけど面白い。フロントをマネジメントする能力も意識している。

・もぎこっかに言いたいこと

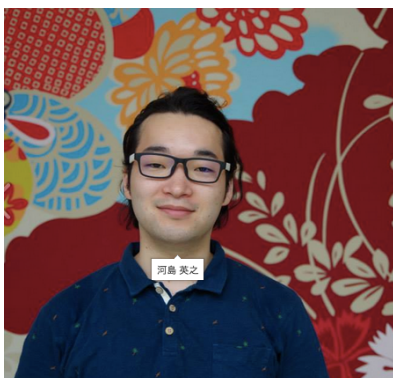
皆さんはなぜ模擬国連をやっていますか？

明確な答えを出すのは難しい問いですが、考えてみるといいと思います。

・関西大会に向けて一言！

この文章を目にした方はぜひ気軽に話しかけてください^^
よろしくお願いします！

河島英之（Hideyuki KAWASHIMA）—COP15



・会議をつくることを決意した理由は？

SG のよしつねといろいろ話していて、やりたいなって思ったことと、研究統括をしている時に研究会では会議をすることで精一杯で、苦手な人とかを助けるという行為ができなかったので、全国大会という場でそれをできたらいいなと思ったからです。

・議題ってどうやって決めていますか？

今回の議題は、私自身の趣味ともぎこくをやる意味を考えた結果決定しました。

手短にいうと、COP の会議は本音と建前、人間という種が自然をなんとかできるという傲慢さとも言える何かがうごめいている（個人的理由）と同時に、世界でも有数の国際会議であり、環境問題という今日的な課題を解決することの困難さを知っておくということは、この模擬国連に所属する意義があると思ったので、この議題に決めました。

・会議をつくることでディレクが得られることってなにがあると思いますか？

私の場合は体重です（ストレスでバカ食いして太った）。

・もぎこっかに言いたいこと

よくこんな知的な体育会系学術団体に所属していますね。

冗談はさておき、深夜業務はお肌に悪いですよ。やめましょう。

・関西大会に向けて一言！

それぞれにとって、良いターニングポイントになればいいと思っています。特に一年生は大会の途中で心が折れそうになることさえあると思いますが、1年後にはいい経験だったと言えるようになると思うので、最後までできることをできる限りして欲しいなと思っています。

佐藤一誠（Issei SATO）一人権の保護と促進～平和への権利～

・会議をつくることを決意した理由は？

ディレクをやりたいと思った理由は、自分の思いを自由に表現するディレクという役職に魅力を感じたからです。直接「ディレクをやろう」と思ったきっかけは一年前の関西でした。デリとして最高の結果を残せたことから、来年は運営として関西に貢献し、自分の持てる知識、技術、考え方を還元したいという思いを持ちました。



・議題ってどうやって決めていますか？

「ディレクをやるぞ」と考えた時から、ディレク目線で議題を調べていました。調べるというよりは、気にかかった議題をメモする程度です。最終的に平和への権利に加え、NPT、ウクライナ、ロボット兵器(LAWS)といった候補も挙がりました。その中で一番面白く、かつ自分が持つ問題意識に合致する議題として平和への権利を選びました。

・会議をつくることでディレクが得られることってなにがあると思いますか？

参加者との「共有財産」です。ディレクは報酬ありませんので、まさに「ボランティア」といえます。それでもこの仕事を受けたのは、参加者と共有したい「財産」があったからです。「財産」とは問題意識の共有であり、それぞれの価値観や考え方であり、共に 3 日間過ごす経験でもあります。そしてディレクには「財産」の構築を主導する責任があります。

・もぎこっかに言いたいこと

模擬国連を楽しんでいる人も嫌いだという人も、それはそれでいいと思います。模擬国連にはあらゆる人を受け入れる風土があります。それぞれのやり方で、模擬国連を利用してください。せっかくのご縁です。「利用するだけ利用してやろう」と考えてください。そのうちの 1 割でも模擬国連で得られたものを還元する人が現れれば幸いです。

・関西大会に向けて一言！

少し早いですが、神戸へようこそ。ディレクとして参加者の皆さんが意義のある時間を過ごしていただけるよう、全力で準備して来つつもりです。参加者の皆さんも、夏休みに 3 万円近くを投資して参加する以上、しっかり投資額を上回るの「価値」を回収してってください。「価値」の中身は問いませんので。



森川恵菜 (Keina MORIKAWA) -持続可能な教育

・会議をつくることを決意した理由は？

SG の辻郷くんに全日で声掛けてもらって、京都研の

会議に参加させてもらったときにお世話になったのと一緒に頑張らせてほしい
なと思ったので会議監督やらせてもらうことを決意しました！

・議題ってどうやって決めていますか？

半年くらいずっと取り掛かるものなので、自分の問題意識や興味から色々模索
しました。私の場合、軍縮と教育とで試行錯誤して最終的にいまの議題になり
ました。

・会議をつくることでディレクが得られることってなにがあると思いますか？

事務局やフロントの力も借りつつですが、何から何まで全部自分で決めるので、
決断力とかマネージメント力がどういうものなのか少し垣間見れた気がします
す！伸ばしていきたいです！笑

・もぎこっかに言いたいこと

国内の大会でも海外でもなんでもいいので一回英語会議出てみてください！世
界のもぎこっかと繋がれるのはほんとに楽しいです！！

・関西大会に向けて一言！

あと一ヶ月半、いい会議にできるよう頑張ります！！

いかがでした？

とくに新メンの方にとってみたら全国大会の会議監督をするひとなんてすごい
ひとたちばかりで近寄りがたい、そんなイメージもあるのではないのでしょうか。
私は実を言うと新メンのときにそんな風におもっていました。

しかしこれを通じてすこしでもそんなにこのひとたち怖くないよーってことが
伝われば嬉しいです。私の同期にあたる人間ですが、本当にいい人達ばかりで
す。会議監督らは腕を広げて待ってくれているので関西大会にでるひとは飛び
込んで行っちゃうことをお勧めします。

関西大会でもそれ以外の状況でも見かけたら話しかけてみてはいかがでしょう
か？

今回、忙しい中質問に答えてくださった会議監督のみなさん、ありがとうございました。関西大会まであとすこしですが体調壊さないように頑張ってください。

ではみなさん、よい夏休みをお過ごしください。

今後の事務局イベント

- ・ 8/1 五研花火大会
- ・ 10月上旬 フェスタ出展
- ・ 10月下旬 五研 OBOG 会

各イベントの詳細や更新は HP.Twitter, Facebook で確認することができます！

さらに詳しい事務局情報は… 事務局 HP <http://jmun.org/kanto/>

Twitter 模擬国連関東事務局 ID: @JMUNKanto

Facebook 日本模擬国連関東事務局